

1 沿 革

昭和 8 年	2 月	11 日	市制施行
昭和 8 年	3 月	11 日	国鉄佐松線全線開通
昭和 8 年	5 月	14 日	川村芳次初代市長に就任
昭和 9 年	11 月		市じん芥焼却場新設
昭和 10 年	8 月		市火葬場業務開始
昭和 12 年	2 月	11 日	高神村、海上村を合併
昭和 12 年	4 月	1 日	市立銚子中学校設置
昭和 13 年	11 月	1 日	市上水道の一部給水開始
昭和 18 年	4 月	1 日	県立銚子水産学校開校
昭和 20 年	3 月	9 日	第 1 次空襲。焼失1,000余戸、死傷者210人
昭和 20 年	5 月	14 日	大里庄治郎第 2 代市長に就任
昭和 20 年	7 月	19 日	第 2 次空襲。焼失3,950余戸、死傷者1,086人
昭和 21 年	2 月	12 日	加瀬道之助第 3 代市長に就任
昭和 21 年	6 月	6 日	天皇陛下が戦災地視察に行幸
昭和 22 年	4 月	5 日	加瀬道之助公選初代市長に就任
昭和 22 年	8 月	26 日	警防団を銚子市消防団に改組
昭和 23 年	3 月	1 日	財団法人公正会から市に公正会館を寄贈
昭和 23 年	4 月	1 日	市立銚子中学校、市立銚子高等女学校を廃し、市立銚子高等学校、市立銚子女子高等学校設置
昭和 23 年	9 月	16 日	アイオン台風襲来。災害救助法適用、罹災318戸、死傷者23人
昭和 24 年	4 月	1 日	市庁舎落成（末広町）
昭和 25 年	1 月	4 日	市立診療所設置
昭和 25 年	6 月	17 日	市営野球場開場
昭和 26 年	1 月	19 日	名洗港が避難港に指定
昭和 26 年	4 月	23 日	嶋田隆公選第 2 代市長に就任
昭和 27 年	6 月	27 日	名洗避難港起工
昭和 28 年	3 月	27 日	市上水道第 1 次拡張工事起工
昭和 28 年	12 月		和田川の船溜を埋立、市街地化
昭和 29 年	4 月	1 日	船木村、椎柴村を合併
昭和 29 年	8 月	20 日	嶋田隆公選第 3 代市長に就任
昭和 30 年	2 月	11 日	豊里村を合併、旭市の一部を編入
昭和 30 年	10 月	18 日	名洗町、榊町、笠上町、黒生町に旋風。死傷者11人、被災船舶40隻
昭和 31 年	4 月	10 日	豊岡村を合併
昭和 32 年	2 月	20 日	市立精神病院完成
昭和 32 年	9 月	15 日	第 1 回市敬老年金を支給
昭和 33 年	8 月	20 日	嶋田隆公選第 4 代市長に就任
昭和 34 年	2月17日～27日		余山貝塚の発掘調査
昭和 34 年	3 月	3 日	銚子半島一帯が国定公園に指定
昭和 34 年	4 月	1 日	精神薄弱児通園施設市立わかば学園開設
昭和 35 年	4 月	1 日	国民健康保険事業を全市域に実施
昭和 37 年	1 月	9 日	交通安全都市を宣言
昭和 37 年	8 月	20 日	嶋田隆公選第 5 代市長に就任
昭和 37 年	12 月	10 日	銚子大橋開通
昭和 38 年	2 月	25 日	精神衛生都市を宣言
昭和 38 年	7 月	25 日	市営国民宿舎犬吠ホテル開館
昭和 39 年	4 月	10 日	集団操業指導船いぬぼう就航
昭和 40 年	8 月	14 日	銚子市体育館開館
昭和 41 年	8 月	20 日	嶋田隆公選第 6 代市長に就任
昭和 41 年	12 月	27 日	銚子漁港整備に伴い大橋町誕生

昭和 42 年	7 月	1 日	銚子市特別養護老人ホーム開設
昭和 42 年	10 月	1 日	交通災害共済制度を発足
昭和 42 年	10 月	20 日	名洗港域内に潮見町誕生
昭和 42 年	11 月	17 日	銚子市が自治大臣表彰を受ける
昭和 43 年	6 月	26 日	銚子市学校給食共同調理場開設
昭和 44 年	12 月	1 日	小浜工業団地造成完了
昭和 45 年	4 月	1 日	銚子市民憲章を制定
昭和 45 年	8 月	20 日	嶋田隆公選第 7 代市長に就任
昭和 45 年	9 月	22 日	公害追放都市を宣言
昭和 46 年	9 月	7 日	台風25号襲来。災害救助法適用、罹災3,512戸、13,580人、死傷者72人
昭和 46 年	9 月	28 日	銚子市青少年文化会館開館
昭和 46 年	11 月	8 日	銚子漁港新航路開通
昭和 47 年	4 月	1 日	銚子市公共下水道工事着工
昭和 47 年	4 月	19 日	集団操業指導船新しいぬぼう就航
昭和 48 年	2 月	11 日	市制施行40周年記念式典を挙る
昭和 48 年	3 月	17 日	東総広域水道企業団を設置
昭和 48 年	6 月	19 日	銚子市基本構想策定
昭和 48 年	9 月	5 日	銚子市学校給食センター開設
昭和 48年10月14日	～	19日	第28回国民体育大会開催（高校硬式野球、卓球）
昭和 48年10月15日	～	16日	天皇・皇后両陛下下行幸啓
昭和 49 年	5 月	23 日	銚子大橋無料化
昭和 49 年	8 月	19 日	県立銚子商業高等学校が第56回全国高校野球選手権大会で優勝
昭和 49 年	8 月	20 日	嶋田隆公選第 8 代市長に就任
昭和 49 年	11 月	1 日	国鉄総武本線・成田線電化完成
昭和 49 年	12 月	1 日	銚子有料道路全線開通
昭和 50 年	1 月	14 日	豊里住宅団地造成の一部着工
昭和 50 年	1 月	16 日	銚子市老人憩の家君が浜荘開館
昭和 50 年	5 月	6 日	市庁舎落成（若宮町）
昭和 51 年	4 月	1 日	市立銚子西高等学校開設
昭和 52 年	11 月	22 日	地方自治法施行30周年・市制施行45周年記念式典を挙る
昭和 53 年	7 月	16 日	銚子市民の家かたしなオープン
昭和 53 年	8 月	20 日	大内恭平公選第 9 代市長に就任
昭和 54 年	4 月	1 日	銚子市小児言語指導センター開設
昭和 54 年	8 月	8 日	市立銚子高等学校が第61回全国高校野球選手権大会に初出場
昭和 55 年	6 月	1 日	銚子市養護老人ホーム長崎園新築移転
昭和 55 年	11 月	16 日	第1回農水産業まつり
昭和 56 年	8 月	8 日	市立銚子西高等学校が第63回全国高校野球選手権大会に初出場
昭和 57 年	2 月	17 日	勤労コミュニティセンター開設
昭和 57 年	4 月	1 日	銚子市社会福祉事業団発足
昭和 57 年	6 月	30 日	銚子駅こ線人道橋完成
昭和 57 年	8 月	20 日	大内恭平公選第10代市長に就任
昭和 58 年	2 月	10 日	市制施行50周年記念式典を挙る
昭和 58 年	2 月	10 日	前市長嶋田隆氏を名誉市民に推挙
昭和 58 年	2 月	10 日	米国クースベイ市と姉妹都市協定締結
昭和 59 年	5 月	1 日	銚子市公正図書館新築開館
昭和 59 年	3 月	30 日	銚子市公共下水道一部供用開始
昭和 59 年	4 月	1 日	銚子市豊里地区コミュニティセンター開設
昭和 59 年	4 月	5 日	集団操業指導船3代目いぬぼう就航
昭和 59 年	4 月	17 日	市立病院新病棟診療開始（7月1日市立総合病院と改称）
昭和 59 年	9 月	14 日	非核・平和都市を宣言
昭和 60 年	2 月	6 日	桜井町公園全面オープン
昭和 60 年	4 月	1 日	銚子市豊岡農村婦人の家開設

昭和60年4月1日～10月5日	本市を舞台にNHK連続テレビ小説「濡つくし」放送
昭和 60年 6月 27日	銚子市新総合計画基本構想策定（目標昭和75年）
昭和 60年 6月 27日	フィリピン共和国レガスピー市と姉妹都市協定締結
昭和 61年 4月 1日	銚子市防災行政無線運用開始
昭和 61年 4月 1日	銚子市海上地区コミュニティセンター開設
昭和 61年 4月 17日	中央みどり公園開園
昭和 61年 7月 26日	銚子市野球場夜間照明施設使用開始
昭和 61年 8月 20日	佐藤幹彦公選第11代市長に就任
昭和 61年 10月 1日	銚子市清掃センター供用開始
昭和 62年 4月 1日	銚子市東部地区コミュニティセンター開設
昭和 62年 5月 2日	銚子漁港（外港）に第三卸売市場完成
昭和 62年 11月 28日	椎柴橋（県道清滝・銚子線）開通
昭和 63年 1月 1日	愛宕山「地球の丸く見える丘展望館」開館
昭和 63年 3月 30日	銚子市消防署西部分遣所新築移転
昭和 63年 4月 1日	銚子市高神地区コミュニティセンター開設
昭和 63年 10月 1日	銚子市一般廃棄物最終処分場（八木町）供用開始
平成 元年 3月 1日	国土利用計画法に基づく監視区域の指定
平成 元年 4月 1日	君ヶ浜しおさい公園休憩所開設
平成 元年 4月 16日	スポーツコミュニティセンター開館
平成 元年 4月 18日	総合保養地域整備法に基づく重点整備地区の指定
平成 元年 7月 20日	犬吠埼灯台ライトアップ開始
平成 元年 10月 11日	銚子・波崎間利根川新橋建設促進期成同盟会設立
平成 2年 3月 5日	銚子市新総合計画第二次基本計画策定（平成2～6年度）
平成 2年 3月 15日	若宮小学校新校舎完成
平成2年4月7日～9日	第53回式年三社銚子大神幸祭
平成 2年 8月 1日	上野町公園完成
平成 2年 8月 20日	佐藤幹彦公選第12代市長に就任
平成 2年 12月 1日	銚子市斎場供用開始
平成 2年 12月 8日	市立総合病院精神神経科新病棟完成
平成 3年 2月 1日	西部支所新庁舎完成
平成 3年 2月 8日	名洗港マリーナ建設着手
平成 3年 2月 14日	名洗港が海洋性レクリエーション拠点港湾として国から指定
平成 3年 5月 25日	第四中学校2階建体育館完成
平成 3年 6月 23日	水産ポートセンター開館
平成 4年 3月 25日	名洗港マリーナ第三セクター「(株)銚子マリーナ」発足
平成 4年 3月 31日	銀座商店街「ココロード銚子」完成
平成 4年 3月 31日	東部不動ヶ丘公園供用開始（一部開始）
平成 4年 4月 1日	君ヶ浜しおさい公園供用開始
平成 5年 1月 1日	銚子市地球の丸く見える丘景観条例施行
平成 5年 2月 11日	市制施行60周年記念式典を挙行
平成 5年 3月 11日	銚子市立本城幼稚園新園舎完成
平成 5年 3月 20日	公共下水道唐子ポンプ場完成
平成 5年 3月 23日	銚子市老人憩の家・地域福祉センター（こも浦荘）完成
平成 5年 7月 9日	銚子市立船木小学校新校舎完成
平成 6年 3月 21日	地球の丸く見える丘ふれあい広場完成
平成 6年 3月 31日	銚子駅前通りシンボルロード完成
平成 6年 7月 9日	銚子市立総合病院開設10周年記念式典挙行
平成 6年 8月 20日	大川政武公選第13代市長に就任
平成 6年 11月 16日	犬吠埼灯台120年記念式典挙行
平成 7年 2月 7日	銚子市新総合計画第三次基本計画策定（平成7～12年度） 仮称「銚子新大橋有料道路」起工式
平成 7年 4月 5日	県立銚子商業高等学校が第67回選抜高校野球大会で準優勝

平成 7 年	10 月	6 日	市立銚子西高等学校創立20周年記念式典
平成 7 年	12 月	19 日	銚子市行政改革大綱策定
平成 8 年	3 月	28 日	椎柴小学校新校舎完成
平成 8 年	4 月	21 日	芦崎高齢者いきいセンター完成
平成 8 年	7 月	1 日	銚子市生涯学習推進本部設置
平成 8 年	7 月	8 日	平塚市と「災害時相互応援に関する協定」締結
平成 8 年	8 月	2 日	市内 6 漁協合併
平成 8 年	11 月	26 日	市シルバー人材センター設立
平成 9 年	2 月	7 日	銚子市共同作業所「しおさい」完成
平成 9 年	4 月	9 日	銚子駅前アーケード完成
平成 9 年	10 月	1 日	銚子市ホームページ開設
平成 9 年	11 月	1 日	新国立劇場舞台美術センター完成
平成 10 年	5 月	30 日	市立銚子高等学校創立60周年記念式典
平成 10 年	8 月	20 日	大川政武公選第14代市長に就任
平成 10 年	10 月	19 日	銚子郵便局新局舎完成
平成 11 年	4 月	1 日	銚子マリナー開業
平成 11 年	7 月	20 日	銚子マリナー海水浴場オープン
平成11年12月31日～			「ミレニアムイベントin 銚子」開催
平成12年1月1日			
平成 12 年	3 月	14 日	銚子市立清水小学校特別教室棟完成
平成 12 年	3 月	18 日	利根かもめ大橋有料道路開通
平成 12 年	12 月	22 日	銚子市総合計画基本構想策定（目標平成37年）
平成 12 年	12 月	31 日	インターネット博覧会へパビリオンを開設
平成12年12月31日～			「世紀越えイベントin 銚子」開催
平成13年1月1日			
平成 13 年	3 月	23 日	「銚子ルネッサンス2025」第一次基本計画策定（平成13～17年）
平成 13 年	3 月	27 日	小畑新町特定市営住宅改修整備完了
平成 13 年	10 月	1 日	銚子市民の家かたしな休業
平成 13 年	11 月	1 日	銚子市市民センター開館
平成 13 年	11 月	14 日	銚子市名誉市民元銚子市長故嶋田隆氏銚子市葬
平成 14 年	3 月	20 日	銚子市立春日小学校屋内運動場及び春日幼稚園園舎完成
平成 14 年	3 月	20 日	犬吠埼灯台資料展示館完成
平成 14 年	3 月	27 日	銚子市漁業協同組合海水製氷工場完成
平成 14 年	5 月	22 日	東総台地地区広域営農団地農道部分供用開始
平成 14 年	8 月	20 日	野平匡邦公選第15代市長に就任
平成 15 年	2 月	11 日	市制施行70周年記念式典を挙行
平成 15 年	3 月	25 日	銚子市福祉作業所のぞみ及び共同作業所しおさい複合施設銚子市ワークセンター完成
平成 15 年	7 月	23 日	銚子有料道路無料化
平成 16 年	3 月	31 日	「続銚子市史Ⅳ－昭和から平成へ－」発行
平成 16 年	3 月	31 日	新宿取水場高度浄水処理施設完成
平成 16 年	3 月	31 日	銚子市営国民宿舎犬吠ホテル閉館
平成 16 年	4 月	1 日	千葉科学大学開学
平成 16 年	8 月	26 日	銚子市・東庄町合併協議会設置
平成 16 年	10 月	17 日	第 1 回銚子マリナートライアスロン大会開催
平成 17 年	2 月	18 日	銚子大橋架換え事業着工
平成 17 年	3 月	31 日	銚子市・東庄町合併協議会解散
平成 17 年	4 月	1 日	千葉科学大学マリナーキャンパス供用開始
平成 17 年	10 月	6 日	銚子市地域再生本部設置
平成 17 年	11 月	30 日	十字屋銚子店閉店
平成 18 年	3 月	31 日	興野小学校、若宮小学校及び椎柴小学校長山分校閉校
平成 18 年	3 月	31 日	興野幼稚園、猿田幼稚園及び豊岡幼稚園閉園
平成 18 年	4 月	1 日	興野小学校、若宮小学校が統合し、双葉小学校が開校

平成 18 年	4 月	1 日	銚子市保健福祉センターすこやかなまなびの城開館
平成 18 年	8 月	20 日	岡野俊昭公選第16代市長に就任
平成 18 年	12 月	21 日	「健康スポーツ文化都市宣言」制定
平成 19 年	1 月	29 日	東京都中央区と「災害時相互援助協定」締結
平成 19 年	2 月 1 日～4 月 30 日		「ちばデスティネーションキャンペーン」開催
平成 19 年	3 月	28 日	国道 3 5 6 号銚子バイパス（第 1 期工区）開通
平成 19 年	3 月	31 日	若宮幼稚園閉園
平成 19 年	6 月	2 日	赤桐操氏、安藤勇氏、西川照幸氏の 3 氏を名誉市民に推挙
平成 19 年	11 月	19 日	「銚子ルネッサンス2025」第二次基本計画策定（平成19～22年）
平成 20 年	3 月	13 日	双葉小学校新校舎完成
平成 20 年	3 月	31 日	犬吠埼灯台の霧笛廃止
平成 20 年	4 月	1 日	市立銚子高校、市立銚子西高校が統合し、市立銚子高校に
平成 20 年	4 月	1 日	県立銚子商業高校、県立銚子水産高校が統合し、県立銚子商業高校に
平成 20 年	9 月	30 日	銚子市立総合病院が診療休止
平成 20 年	10 月	1 日	銚子精神科診療所、銚子市夜間小児急病診療所開設
平成 21 年	2 月	6 日	犬吠埼灯台が近代化産業遺産として国から認定
平成 21 年	3 月	24 日	銚子大橋架換え工事一部開通
平成 21 年	3 月	29 日	岡野俊昭市長解職投票の結果失職
平成 21 年	5 月	1 日	市立銚子高校施設整備等事業着工
平成 21 年	5 月	18 日	野平匡邦公選第17代市長に就任
平成 21 年	7 月	1 日	銚子こころクリニック開設（6月30日銚子精神科診療所閉所）
平成 22 年	2 月	17 日	イオン株式会社と「地域振興に関する包括提携協定」締結
平成 22 年	3 月	11 日	イオン銚子ショッピングセンターオープン
平成 22 年	3 月	11 日	同センター内に行政サービスコーナー「しおさいプラザ」設置
平成 22 年	4 月 10 日～12 日		第54回式年銚子御大神幸祭
平成 22 年	4 月	28 日	犬吠埼灯台が国の登録有形文化財として登録
平成 22 年	5 月	6 日	銚子市立病院診療再開
平成 22 年	7 月	31 日	市立銚子高校新校舎完成
平成 22 年	9 月 26 日～30 日		第65回国民体育大会開催（高校野球（硬式））
平成 22 年	10 月	3 日	第65回国民体育大会開催（トライアスロン）
平成 22 年	10 月	22 日	スパアンドリゾート犬吠埼太陽の里オープン
平成 22 年	12 月	21 日	銚子大橋暫定供用開通式
平成 23 年	1 月	31 日	銚子ショッピングセンター・シティオ閉店
平成 23 年	3 月	11 日	東北地方太平洋沖地震発生 銚子市では、震度 5 強の揺れと最大波 2.5メートルの津波を観測し、 家屋の倒壊や浸水被害多数
平成 23 年	3 月	31 日	銚子市立病院入院診療再開（53床）
平成 23 年	5 月	6 日	河岸公園全面供用開始
平成 23 年	5 月	16 日	東日本大震災による風評被害を払拭するため、観光キャラバン「銚子の 元気つたえ隊」を結成
平成 23 年	10 月	20 日	銚子ジオパーク推進協議会設立
平成 24 年	5 月	1 日	清川町第二公園供用開始
平成 24 年	9 月	24 日	「銚子ジオパーク」が日本ジオパークとして認定
平成 24 年	10 月	1 日	特別養護老人ホーム「外川園」が「松籟の丘」として移転開設
平成 25 年	1 月	1 日	全国醤油産地市町村協議会加盟市町村と「災害時相互応援協定」締結 （和歌山県湯浅町、有田川町、由良町・千葉県東庄町・愛知県武豊町）
平成 25 年	1 月	8 日	銚子市学校給食センター第一・第二共同調理場を統合し、新学校給食 センター開設
平成 25 年	2 月	11 日	市制施行80周年記念式典を挙げる
平成 25 年	4 月	1 日	第四中学校、第八中学校が統合し、銚子中学校が開校
平成 25 年	5 月	18 日	越川信一公選第18代市長に就任
平成 25 年	11 月	3 日	銚子半島ハーフマラソン開催（市制施行80周年記念事業）

平成 26 年	4 月	25 日	「磯角商店主屋」が国の登録有形文化財に登録
平成 26 年	5 月	1 日	広域ごみ処理の最終処分場建設候補地が森戸町に決定
平成 26 年	12 月	19 日	「旧犬吠埼霧信号所霧笛舎」が国の登録有形文化財に登録
平成 27 年	3 月	29 日	銚子漁協第一卸売市場竣工
平成 28 年	3 月	1 日	「屏風ヶ浦」が国の名勝及び天然記念物に指定
平成 28 年	4 月	25 日	佐倉市、成田市、香取市、銚子市を舞台とした「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」が日本遺産に認定
平成 28 年	10 月	30 日	ヒゲタ醤油株式会社創立400周年感謝祭
平成 28 年	12 月	9 日	「銚子ジオパーク」が日本ジオパークとして再認定
平成 29 年	1 月	23 日	銚子漁港 黒生地区-7.5メートル岸壁の一部供用開始式典
平成 29 年	1 月	24 日	新消防庁舎完成 業務開始
平成 29 年	3 月	31 日	猿田小学校閉校
平成 29 年	4 月	1 日	銚子電鉄と台湾鐵路管理局蘇澳線が姉妹鉄道に
平成 29 年	5 月	17 日	越川信一公選第19代市長に就任
平成 30 年	4 月	1 日	銚子スポーツタウンオープン
平成 30 年	4 月	13 日	JR銚子駅 新駅舎開業式典
平成 30 年	6 月	26 日	銚子新電力株式会社設立
平成 30 年	7 月	2 日	銚子市水道局が新庁舎（本城町）に移転
平成 30 年	9 月	20 日	銚子ジオパーク推進協議会 台湾の野柳地質公園と観光交流・学術交流促進に関する協定を締結
平成 30 年	10 月	31 日	2020年東京オリンピック・パラリンピックで台湾のホストタウンに登録
平成 31 年	1 月	30 日	銚子新電力株式会社を銚子電力株式会社に社名変更
平成 31 年	3 月	31 日	青少年文化会館休館
平成 31 年	4 月	1 日	地域交流センター・銚子芸術村供用開始
平成 31 年	4 月	1 日	銚子電力株式会社が一般家庭への電気供給開始
令和 元 年	7 月	30 日	銚子市沖の一部海域が「再エネ海域利用法」に基づく洋上風力発電の促進区域の指定に向けた「有望な区域」に選定
令和 元 年	9 月	9 日	令和元年房総半島台風 9,000世帯停電
令和 元 年	10 月	13 日	令和元年東日本台風 床上浸水25件、床下浸水69件
令和 元 年	11 月	10 日	旧猿田小学校にさるだ学集館オープン
令和 2 年	2 月	5 日	「銚子ジオパーク」が日本ジオパークとして再認定
令和 2 年	4 月	7 日	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出（措置期間4月7日～5月25日）
令和 2 年	7 月	21 日	洋上風力整備へ前進 銚子市沖を促進区域指定
令和 2 年	8 月	2 日	太平洋岸自転車道の起点モニュメント除幕式
令和 2 年	9 月	16 日	銚子協同事業オフショアウインドサービス（株）共同設立
令和 2 年	12 月	23 日	犬吠埼灯台が国の重要文化財指定（建物）
令和 3 年	1 月	1 日	銚子漁港の水揚げ量10年連続日本一となる
令和 3 年	1 月	7 日	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出（措置期間1月8日～3月21日）
令和 3 年	3 月	31 日	銚子市立豊岡小学校閉校
令和 3 年	4 月	1 日	第五中学校、第六中学校、第七中学校が統合し、銚子西中学校が開校
令和 3 年	4 月	1 日	東総地区クリーンセンター稼働開始
令和 3 年	5 月	17 日	越川信一公選第20代市長に就任
令和 3 年	7 月	1 日	東総地区最終処分場稼働開始
令和 3 年	7 月	30 日	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出（措置期間8月2日～9月30日）
令和 3 年	12 月	24 日	銚子市沖促進区域における洋上風力発電事業者選定（千葉銚子オフショアウインド）
令和 4 年	1 月	1 日	銚子漁港の水揚げ量11年連続日本一となる
令和 4 年	7 月	11 日	台湾・桃園市と友好協定
令和 4 年	10 月	31 日	旧公正會館が国の登録有形文化財指定
令和 5 年	1 月	1 日	銚子漁港の水揚げ量12年連続日本一となる